いわき市防災ラジオ無償貸与申請書

令和 年 月 日

いわき市長 様

防災ラジオについて、使用貸借契約を締結し利用したいので、裏面に記載された事項に同意した上で、いわき市防災ラジオの無償貸与に関する要領第6条第1項の規定により次のとおり申請します。

□ (1) □ (2) □ (3) □ (4) (市内在住の 65 歳以上で災害時に情報入手手段の乏しい方)						
ふりがな						
氏 名						
生年月日						
住所	〒					
電話番号	(自宅•携帯)					
<u>'</u>						
ふりがな						
氏 名						
生年月日						
住所	干					
電話番号	(自宅・携帯)					
	□ (4) (市内在住 ふりがな 氏 名 生年月日 住 所 電話番号 ふりがな 氏 名 生年月日 住 所					

- ※ 申請者と同じ場合は、記入の必要はありません。
- ※ 無料貸与は、1世帯1台とし、防災ラジオを必要としなくなったとき、または、市から返還要請のあった場合は、返還をお願いします。

受信機管理番号	ID No.				
上記のとおり防災ラジオを借用しました。					
なお、防災ラジオを必	夢としなくなったとき、または、市から返還要請のあった場合は、速やかに返還します。				
令和 年 月	日				
いわき市長 様					
	住所				
	氏名				

いわき市防災ラジオの無償貸与に関する事項

いわき市防災ラジオの無償貸与にあたり、次の事項に同意します。

- 1 防災ラジオの適正な管理に努めること。
- 2 防災ラジオを他人に譲渡、又は転貸しないこと。
- 3 防災ラジオを必要としなくなったときは、速やかに防災ラジオを返却すること。
- 4 防災ラジオについて、故障、損傷、紛失等が発生したときには、速やかにいわき市に報告すること。
- 5 故意又は重過失により防災ラジオを損傷し、又は紛失したときには、修繕又は交換の費用を負担すること。
- 6 防災ラジオの使用に係る電気料金及び電池代を負担すること。
- 7 いわき市から防災ラジオの中止又は返還を求められたときは、速やかに利用を中止し、又は返還すること。

記入例

いわき市防災ラジオ無償貸与申請書

令和 3年 ●月 ●●日

いわき市長 様

防災ラジオについて、使用貸借契約を締結し利用したいので、裏面に記載された事項に同意した上で、いわき市防災ラジオの無償貸与に関する要領第6条第1項の規定により次のとおり申請します。

申請区分	□ (1) □ (2) ✓ (4) (市内在任) □ (3) 注の 65 歳以上で災害時に情報入手手	段の乏しい方)
	ふりがな	うめもと たろう	該当項目に「」を記入
申請者	氏 名	梅本 太郎	
	生年月日	昭和 ●●年 ●月 ●●日	
	住所	〒970-●●●● いわき市平字●●番地	
	電話番号	(自宅•携帯)090-●●●●-1	234
	T		- 代理人が申請する場合は「申請者」の欄
使用者	ふりがな		- に代理人情報を記載。
	氏 名	同上	本人申請の場合、使用者の欄は同上の記載で可。
	生年月日		代理人と使用者の関係は問わない。
	住所	T	(親族以外でも可)
	電話番号	(自宅•携帯)	

- ※ 申請者と同じ場合は、記入の必要はありません。
- ※ 無料貸与は、1世帯1台とし、防災ラジオを必要としなくなったとき、または、市から返還要請のあった場合は、返還をお願いします。

			は、市職員が記載ください。		
受信機管理番号	ID No.		TO THE STATE OF BOTH THE CO		
上記のとおり防災ラジオを借用しました。					
なお、防災ラジオを必要としなくなったとき、または、市から返還要請のあった場合は、速やかに返還します。					
令和 ●年 ●月	●●目		上記「使用者」の住所、名前を記載		
いわき市長 様					
	住所	いわき市平字●●番地			
	氏名	梅本 太郎	,		